

2019年6月20日

6月24日（月）から

## 下北沢駅勤務の対話型AI窓口案内ロボ「下北沢レイ」が 外国語（英語・中国語・韓国語）対応を開始します！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）では、6月24日（月）から井の頭線下北沢駅にて勤務している対話型AI窓口案内ロボ「下北沢レイ」の外国語（英語、中国語、韓国語）対応の実証実験を開始します。

「下北沢レイ」は、多様化するお客様のニーズに迅速にお応えすることを目的に、井の頭線下北沢駅中央改札口新設にあわせて、本年3月からお客様への案内業務を開始しました。約3か月で、10,000人（5分に1回のペース）を超えるお客様にご利用いただきました。お問い合わせ内容の約半数が鉄道に関する質問であり、また、約40%のお客様は「雑談・その他」で話しかけていることから、広く親しんでいただけています。

一方で、外国語で話しかけていただいているお客様が一定数いることが判明し、さらなるサービスの向上を図るため、新たに英語、中国語、韓国語での対応も開始します。

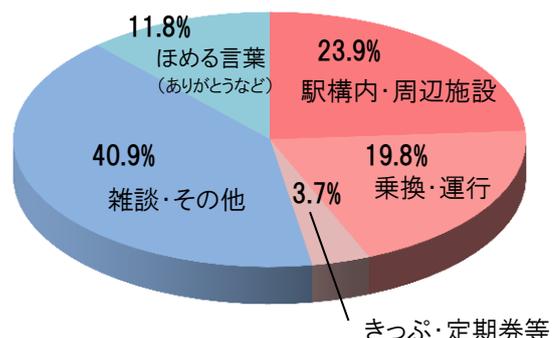
今後、ラグビーワールドカップ2019™が当社沿線の東京スタジアム(味の素スタジアム)でも開催される際には、海外の方も含めたより多くのお客様へのご案内が必要な新宿駅に異動する予定です。

### 対話型AI窓口案内ロボ「下北沢レイ」外国語語対応について

1. 運用開始日 6月24日（月）15：00～
2. 対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語  
※実用に近づいている翻訳エンジンを使用します。
3. 利用方法 画面に表示される言語を選択し、話しかけてください。



≪「下北沢レイ」≫



≪お問い合わせ内容内訳≫

### 【参考1】対話型AI窓口案内ロボ「下北沢レイ」について

1. **運用開始日** 3月16日（土）
2. **場 所** 井の頭線下北沢駅中央口
3. **製 造 元** オムロンソーシアルソリューションズ株式会社
4. **サ イ ズ** 本 体：高さ約30cm×幅約18cm  
ディスプレイ：13インチ
5. **内 容** お客様からの乗換案内や構内・周辺案内、運行情報などのお問い合わせに対して、**音声とディスプレイ表示を通して回答するほか、お客様により親しみをもってもらえるよう、対話へのうなずきや体や腕の動作によりご案内します。**さらに、多くのお客様が行き交う雑踏環境下でも正確に音声を集音し、言葉を認識できます。また、お客様との対話を重ねるにつれ、新入社員から駅長を目指して成長していきます。

### 【参考2】下北沢駅の概要

1. **開 業 日** 1933年8月1日
2. **所 在 地** 東京都世田谷区北沢2-23-9
3. **1日平均乗降人員** 114,175人（2018年度）

以 上